ACTIVE 可変スクリーン 取扱説明書 V MAX1700 09-10

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

可変スクリーン
OWNER'S MANUAL



V MAX1700 09-10

クリア　　品番1990137　JAN4538792649269

スモーク　品番1990138　JAN4538792649276

1.データベース

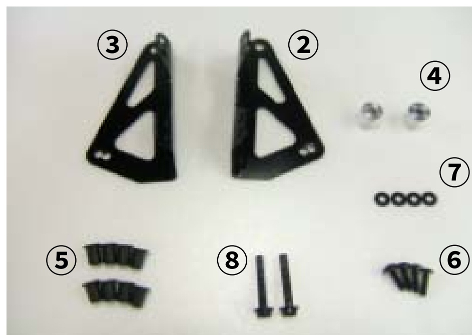
車種 / 年式	V-MAX1700	09-10
型式	2S37	
標準取り付け期間	0.5h	

2.パーツ構成表

	品名	個数		品名	個数
①	スクリーン本体	1	⑤	ウエルナットM5	8
②	スクリーンステー本体 L	1	⑥	トラスコネジM5	4
③	スクリーンステー本体 R	1	⑦	樹脂ワッシャM5	4
④	カラー 18×6.5×t15	2	⑧	フランジボルトM6×40	2

本製品の内容は平成22年10月現在のものです



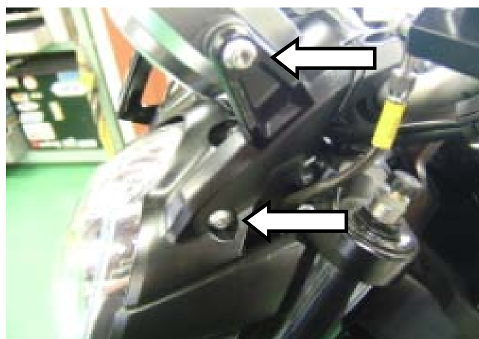


取り付けて順説明

作業開始前に

- 必ずパーツ構成表を参考に付属品をご確認ください。
- サービスマニュアルに従って作業をしてください。特に締め付けトルクはサービスマニュアルを参照のうえ、必ずお守りください。
- この取扱説明書を熟読し、内容を理解のうえ、取付けを始めてください。

1．スクリーン の取り付け





1-1 ステーの取り付け

左右のメーターマウントボルト、カバークラウンボルトを取り外します。

注意！
両方共ボルトを外してしまうとメーターが固定できなくなるので、作業は片側ずつおこなってください。

スクリーンステーをメーターマウントボルト（上側）、付属のカラー、フランジボルト（下側）で仮止めします。



※ スクリーンステーは角度を2段階変更できますので、どちらか好みの方を選んで仮止めします。

注意！
左右同じ位置で揃えてください。
左右の位置が違う状態での装着は、スクリーンの破損になります。





1-2　スクリーンの取り付け

スクリーンステーにウエルナットを取り付けします。
防振ゴムになりますので、8個全て取り付けます。

スクリーンを付属のM5トラスボルト、樹脂ワッシャで取り付けます。

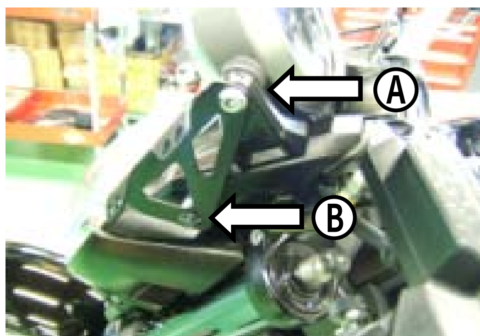
スクリーンの取り付けは全てのボルトを仮時締めしてから、4本を均等に締め付けます。

注意！
一ケ所から本締めするとスクリーンが変形し、破損しますので取り付けの際は十分注意してください。

全てのボルトの締め付けを確認し、作業は終了です。

2．スクリーンの調整方法

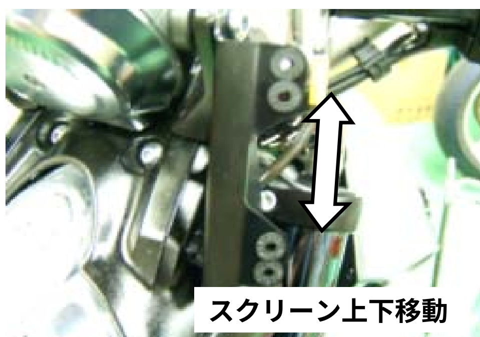
このスクリーンは、高さを2段階、角度を2段階変更できます。



●角度調整　メーターボルトAを緩め、ステー下側のボルトBを抜き角度調整後、全てのボルトを締め付けます。

注意！
メーターボルトが緩んでいるのを確認してからステーの移動をしてください。
スクリーンの破損につながります。

●スクリーンの調整　M5トラスボルトを取り外し、穴位置をずらします。スクリーンの取り付けを参照し、固定します。









ACTIVE Rev and Ride It ! 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠ 危 険　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

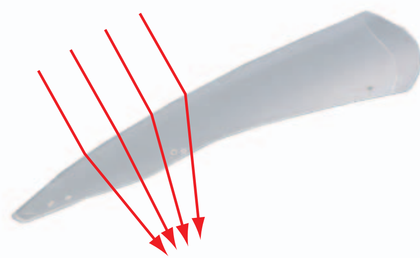
- エンジン始動時及び停止直後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっており、必ず冷間時に作業をすること。（素手で触ると火傷をする恐れがあります）
- 作業を行う際は水平な場所で車輌を安定させた、安全な状態で作業を行うこと。（オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。また近くにガソリン等の危険物や可燃物を置かないこと。（火災の原因になります）
- 排気ガスには有害成分が含まれているため、換気のよいところで作業を行うこと。（一酸化炭素中毒等になる恐れがあります）

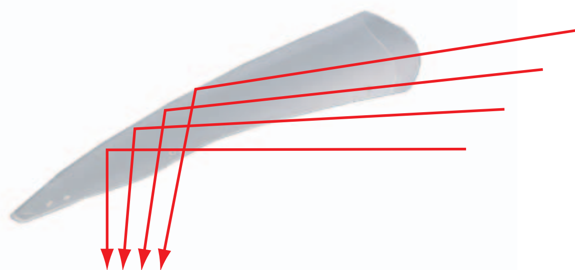
⚠ 警 告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- ボルト・ナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。（締め付け不良はボルト・ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります）
- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行なってください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- 当社指定車種以外には取り付けは行なわないでください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- お客様ご自身による分解・改造・修理は危険ですので行なわないでください。
- 法定速度を厳守して安全運転を心がけてください。

⚠ 注 意　誤った取り扱いをすると、人が傷害および物的損害を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- 取り付けの際には、整備に適した作業着・帽子・安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡・防塵マスク・手袋等の保護用具を着用して身体を守ってください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認したうえで走行してください。
- 製品取り付け後は、ボルト・ナット等を約100km走行後改めて規定トルクで増し締めを行なってください。また500km毎に定期点検を、お客様の責任において行なってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行なってください。スクリーンにアルカリ性及び強酸性クリーナー・ガソリン・ブレーキ液などの化学物質が付着すると、変形・変色・ひび割れ等を起こす恐れがあります。（スクリーンを掃除する場合は、柔らかいスポンジか布を使用し、中性洗剤と十分な水を掛けながら拭き取ってください）スクリーンに使用している色素（特に蛍光色）は長時間太陽光にさらされると色が薄くなる場合があります。（使用しないときは可能な限りカバー等で保護してください）スクリーンの製品的特長から、太陽光線の反射光集中やスクリーンのレンズ効果による透過光集中などが原因となり、オートバイのハンドル周辺パーツが溶けたり、熱による故障を起こしたりする可能性があります。直射日光を受ける環境で車体を停車・保管する場合は、カバーによりスクリーンを覆い、スクリーンが直射日光を受けないようにしてください。又、万が一スクリーンによる太陽光線の集中が原因となり部品の熱損が起こった場合であっても、この現象は自然現象によるものであって製品の設計上、生産上の問題が原因となっているものではございませんので（株）アクティブではいかなる保証責任も負うことはできません。本製品をご使用の際には本件を充分にご理解いただいた上でご使用いただけますようお願い申し上げます。









製品に関するご不明な点やご質問等がございましたらお気軽に弊社までお問合せください。

ACTIVE 株式会社 アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011　FAX (0561)72-7012

101005KIT00